

男体山の頂上で仲間と共に(前列左から3人目が清久さん)



# 日本百名山を完登

日の出町平井の登山愛好家、清久光俊さん(66)が「日本百名山」の踏破に成功した。先月5日、男体山に友人らと登り、小学生時代から数えて実に約半世紀の時をかけて達成した。清久さんは「い

## 日の出町の清久さん

つかは達成するだろうとは思っていたが、半世紀来の友人らと登り、仲間がそつと隠し持って来てくれたシャンパンを頂上で口にした時はやはり旨かった」と喜びを語る。「山の岩や沢、雪などが好きだった」という清

## 節目祝い仲間と登頂

雲にバックの庭園  
スイスの平の岳黒



久さんは、高校で仲間と「マタタビ会」という登山岳部を作り山登りに没頭。入社や結婚を機に一時山から遠のいたが、社内登山愛好家があったこととをきっかけに同僚らと

## 奥多摩観光ガイドでも活躍

「自分はピーク(山頂)に立つだけでなく、途中の岩登りなどアプローチの仕方に山登りの魅力を感じる。愛好家の中には次に二百名山や三百名山などを目指す人もいるが、私は自分の好きな山や静かな山をまたゆつくりと登っていきたい」と語る清久さん。現在は山の魅力を多くのハイカーらに伝える「奥多摩名人・達人観光ガイド」としても活躍する。(子)

「マタタビ会」という登山には高校時代からの盟友らが「一緒に登ろう」と横断幕を手を駆けつけ頂上へ。清久さんは「いい友に恵まれた」と喜びを分かち合った。